



藤倉泰治  
(日本共産党)

## 大学誘致の公約は

「達成」をいったん取り消す



こちらから視聴できます

問 公約に掲げた大学誘致に  
関し、市長は10月の記者  
懇談会でフィールドワークなど  
で市外の大学生を市内に呼び寄  
せることで公約を達成したと理  
解しているという趣旨の発言を  
したようだが、その真意は。

答 私の一方的な思いを発言  
してしまい、誠に申し訳  
なかつたと思っており、いつた  
ん取り消したい。

問 当時の選挙公報には「陸  
前高田に大学を誘致す  
る」とあり、市民は「大学を建  
てる」とが誘致と捉えている  
と思う。市長の受け止めは。

答 市民にはそういう意見  
があると思う。今考える  
と選挙時に、細かいことまで説  
明できなかつた。今後とも丁寧  
に説明したい。



最大80万円を補助する  
新エネルギー助成

問 夜間の交通体制見直しは  
夜間の経済活性化に向  
け、運転代行業の支援に  
向けた検討は。

答 新ストップなどの設置に  
上に対しても、10件の予算計  
上に対しても、8件申請があつた。  
一方で、住宅用太陽光発電に  
ついては40件の予算計上に対し  
て、20件の申請だった。次年度  
は、積極的な周知と、より活用  
される方法を検討していく。

問 申請したもののが助成が認  
められなかつた事例はあ  
るか。



子育ての経済負担軽減へ

問 女性の学び直しの支援は。  
答 向上と人材確保、生産性  
向上に寄与すると認識してい  
る。性別に限らず資格取得支援  
事業を行つており、情報を把握  
し、拡充を検討する。

問 転出者との関わりは  
答 現行交通で対応可能と考  
えている。

問 移動需要に対応している  
とは言い難い。ホテル建  
設もあり、準備をするべきでは。  
答 夜間の経済活動は重要。  
商工会や観光物産協会と  
連携し、主導的に協議を進めて  
いく。

問 本市からの転出者に市の  
情報を伝えるなど、関わ  
りを続ける工夫が必要では。  
答 有意義と認識しており、  
実務負担や他の事例・国  
制度も踏まえ、速やかに検討を  
進める。



佐々木良麻  
(とうほく未来創生)

## 脱炭素計画の現状は



こちらから視聴できます

問 5年間にわたり、温室効  
果ガス排出削減に取り組  
む「脱炭素先行地域計画」の現  
状はどうか。

答 物価高騰や社会情勢によ  
り、民間事業者が実施す  
る一部事業に当初計画通りの進  
展事業助成制度の活用が進んで  
いないことが報じられている。  
今後の対応は。

問 クマ対策は

答 クマ出没時の学校への送  
迎支援に対する考え方はどう  
うか。

問 保育料の完全無償化は、  
財政面での問題というよ  
りは、保育の提供体制が課題と  
のことだが、まずは段階的に2  
歳児から進めては。

答 良い意見だと受け止めて  
いる。2歳児の多くは既  
に入所しており、保育の提供体  
制の負担は少ない。

問 課題は解消されている。  
後は政治決断で進められ  
ないか。

答 検討する時間が必要だ。

問 女性の学び直しの支援は。  
答 向上と人材確保、生産性  
向上に寄与すると認識してい  
る。性別に限らず資格取得支援  
事業を行つており、情報を把握  
し、拡充を検討する。

問 転出者との関わりは  
答 現行交通で対応可能と考  
えている。

問 移動需要に対応している  
とは言い難い。ホテル建  
設もあり、準備をするべきでは。  
答 夜間の経済活動は重要。  
商工会や観光物産協会と  
連携し、主導的に協議を進めて  
いく。

問 本市からの転出者に市の  
情報を伝えるなど、関わ  
りを続ける工夫が必要では。  
答 有意義と認識しており、  
実務負担や他の事例・国  
制度も踏まえ、速やかに検討を  
進める。



木村聰  
(とうほく未来創生)

## 保育料の段階的無償化は 検討する時間が必要だ



こちらから視聴できます

問 物価高騰で一部に遅れ  
る」とあり、市民は「大学を建  
てる」とが誘致と捉えている  
と思う。市長の受け止めは。

答 市民にはそういう意見  
があると思う。今考える  
と選挙時に、細かいことまで説  
明できなかつた。今後とも丁寧  
に説明したい。

問 本丸公園の整備は  
生活支援員の継続は

答 申請前に業者との契約を  
結んでいたことで受理でき  
なかつた事例があつた。

問 クマ対策は

答 クマ出没時の学校への送  
迎支援に対する考え方はどう  
うか。

問 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

答 今後も市民が安全に、安  
心して利用できるよう維  
持管理に努めていきたい。

問 本丸公園の整備は  
生活支援員の継続は

答 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

問 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

答 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

問 本丸公園の整備は  
生活支援員の継続は

答 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

問 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

答 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

問 本丸公園の整備は  
生活支援員の継続は

答 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

問 上水道の未給水地区解消  
に向けた施設整備の見通  
はどうか。

答 市政懇談会などで上水道  
施設整備の要望がある。  
その中で、未給水地区住民の水  
道料金収入と管路の延伸や拡張、  
ポンプ施設の増設にかかる費用  
の比較をはじめ、今後の施設更  
新への影響を考慮すると、将来  
持管理に努めていきたい。

問 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

答 今後も市民が安全に、安  
心して利用できるよう維  
持管理に努めていきたい。

問 上水道の未給水地区解消  
に向けた施設整備の見通  
はどうか。

答 市政懇談会などで上水道  
施設整備の要望がある。  
その中で、未給水地区住民の水  
道料金収入と管路の延伸や拡張、  
ポンプ施設の増設にかかる費用  
の比較をはじめ、今後の施設更  
新への影響を考慮すると、将来  
持管理に努めていきたい。

問 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

答 今後も市民が安全に、安  
心して利用できるよう維  
持管理に努めていきたい。



菅広紀  
(とうほく未来創生)

## 未給水地区の解消は 新施設整備は原則行わない



こちらから視聴できます

問 夜間の交通体制見直しは  
夜間の経済活性化に向  
け、運転代行業の支援に  
向けた検討は。

答 新ストップなどの設置に  
上に対しても、10件の予算計  
上に対しても、8件申請があつた。  
一方で、住宅用太陽光発電に  
ついては40件の予算計上に対し  
て、20件の申請だった。次年度  
は、積極的な周知と、より活用  
される方法を検討していく。

問 申請したもののが助成が認  
められなかつた事例はあ  
るか。

問 女性の学び直しの支援は。  
答 向上と人材確保、生産性  
向上に寄与すると認識してい  
る。性別に限らず資格取得支援  
事業を行つており、情報を把握  
し、拡充を検討する。

問 転出者との関わりは  
答 現行交通で対応可能と考  
えている。

問 移動需要に対応している  
とは言い難い。ホテル建  
設もあり、準備をするべきでは。  
答 夜間の経済活動は重要。  
商工会や観光物産協会と  
連携し、主導的に協議を進めて  
いく。

問 本市からの転出者に市の  
情報を伝えるなど、関わ  
りを続ける工夫が必要では。  
答 有意義と認識しており、  
実務負担や他の事例・国  
制度も踏まえ、速やかに検討を  
進める。

問 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

答 今後も市民が安全に、安  
心して利用できるよう維  
持管理に努めていきたい。

問 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

答 今後も市民が安全に、安  
心して利用できるよう維  
持管理に努めていきたい。

問 上水道の未給水地区解消  
に向けた施設整備の見通  
はどうか。

答 市政懇談会などで上水道  
施設整備の要望がある。  
その中で、未給水地区住民の水  
道料金収入と管路の延伸や拡張、  
ポンプ施設の増設にかかる費用  
の比較をはじめ、今後の施設更  
新への影響を考慮すると、将来  
持管理に努めていきたい。

問 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

答 今後も市民が安全に、安  
心して利用できるよう維  
持管理に努めていきたい。

問 上水道の未給水地区解消  
に向けた施設整備の見通  
はどうか。

答 市政懇談会などで上水道  
施設整備の要望がある。  
その中で、未給水地区住民の水  
道料金収入と管路の延伸や拡張、  
ポンプ施設の増設にかかる費用  
の比較をはじめ、今後の施設更  
新への影響を考慮すると、将来  
持管理に努めていきたい。

問 本丸公園から指定避難所  
への避難路は草木が繁茂  
している。早急な対策は。

答 今後も市民が安全に、安  
心して利用できるよう維  
持管理に努めていきたい。